

ECU（エディスコーワン大学）への交換留学生 特派員レポート Vol.1

本学とエディスコーワン大学との協定により、今年 3 名の交換留学生を派遣することになりました。この 3 名は、TAP（東京都市大学オーストラリアプログラム）に参加して、6月に帰国したばかり。エディスコーワン大学（以下、ECU）の2学期は7月から11月で3名の交換留学生は、この期間留学することになります。7月7日に3名仲良く出発しました。今回は、特派員のARISAさんから第一号のレポートを送っていただきました。

◆7月7日、羽田空港を出発し、シンガポールを経由して、パースに無事到着しました。経由したシンガポールでは12時間も次のフライトまで時間があつたので市内観光に出かけました。有名な Marina Bay Sands、世界遺産にもなった Gardens By The Bay やシンガポール観光には欠かせないマールライオンを見学してきました。また、TAP で同じクラスで現在はシンガポールにインターンシップ中の社会メディア学部の友人にも会うことができ、充実した時間を過ごすことができました。



<筆者右>

◆楽しかった夏のシンガポールを後にし、パースに向かいました。パースに到着すると冬の寒さが待っていました。前回のTAPでパースに到着した際は連日40度越えの猛暑

だったので、驚くほど寒く、毎日コートが手放せません。今回は Joondalup という ECU のメインキャンパスの寮に滞在しています。4人1部屋のシェアハウスで、私はインド人女性とアメリカ人の姉妹と生活しています。共用スペースのキッチンやリビングは4人での生活に十分な広さがあり、彼女たちと毎日順番に晩御飯を作り合ったり、映画やドラマを観たり、一緒にカフェに出かけたりしながら新しい地での生活を楽しんでます。



まだまだ始まったばかりの交換留学生としての ECU での生活。これからより充実した日々を過ごしていけるよう頑張っていきます。
(ARISA)